

共催：

株式会社アムテック、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、株式会社ナカニシ、株式会社日本エム・ディ・エム、日本メドトロニック株式会社、ビー・ブラウンエースクラブ株式会社

開催日時：10月10日(金) 8:40 - 11:40

会場：グランドプリンスホテル新高輪 3F 平安

講師：

秋山 雅彦（社会医療法人禎心会病院 脳神経外科）
伊東 清志（信州大学医学部 脳神経外科）
上田 茂雄（信愛会脊椎脊髄センター）
陰山 博人（兵庫医科大学 脳神経外科）
佐々木 学（医誠会病院 脳神経外科）
西村 由介（名古屋大学 脳神経外科）
服部 剛典（久留米大学医学部 脳神経外科）
原 政人（稲沢市民病院 脳神経外科）
平野 仁崇（総合南東北病院 脳神経外科）
山口 智（広島大学 脳神経外科）

内容：

近年の脊椎・脊髄手術におけるインストゥルメンテーションの役割は非常に大きくなっています。一昔前まで危険とされていた固定術も可能になり、侵襲の大きかった手術も様々な低侵襲術式の発展により術後成績、合併症率ともに遜色なく早期離床・早期社会復帰が可能になりました。

今回はより基本のテクニックを学んでいただく機会を提供しました。ブース1は頸椎手術として、頸椎前方除圧固定術、チタンプレートを用いた頸椎椎弓形成術、外固定としてHaloベストを用意しました。ブース2は腰椎手術として、椎弓根スクリュー（経皮到達法を含む）、PLIF、TLIFを用意しました。一つの術式につき複数の講師の先生お願いし、複数のインストゥルメンテーションを用意しています。

2つのグループに分かれて、前半・後半で各ブースのすべてのインストゥルメンテーションに触れていただく予定です。

専門医試験前の先生、特に脊椎・脊髄手術の経験のない先生には脳神経外科として必要な基本手術をご覧頂く機会になり、脊椎・脊髄手術を始めた先生には一つの術式に対していくつかの「引き出し」を勉強していただくことができる貴重な機会になると思います。

ブース1：頸椎手術

1. 頸椎前方手術1：株式会社アムテック
2. 頸椎前方手術2：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、日本メドトロニック株式会社
3. 頸椎椎弓形成術1：日本メドトロニック株式会社
4. 頸椎椎弓形成術2：株式会社アムテック
5. Halo vest 1：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
6. Halo vest 2：日本エム・ディ・エム

ブース2：腰椎手術

1. 腰椎固定1：日本メドトロニック株式会社
 2. 腰椎固定2：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
 3. 腰椎固定3：株式会社日本エム ディ エム
 4. 腰椎固定4：ビー・ブラウンエースクラブ株式会社
- ※ドリル提供：株式会社ナカニシ

参加費：無料

定員：48名

対象：専門医試験前の先生、脊椎脊髄手術を始めた先生